

[休眠預金活用事業]

23通常枠PO研修

企画広報部からお知らせ

JANPIA 企画広報部





【お知らせ】市民に選ばれるための組織とは？全国意識調査の第2弾を公開。NPOの信頼性に関する3000名の意識調査 | 公益財団法人日本非営利組織評価センター（JCNE）

2024年5月15日

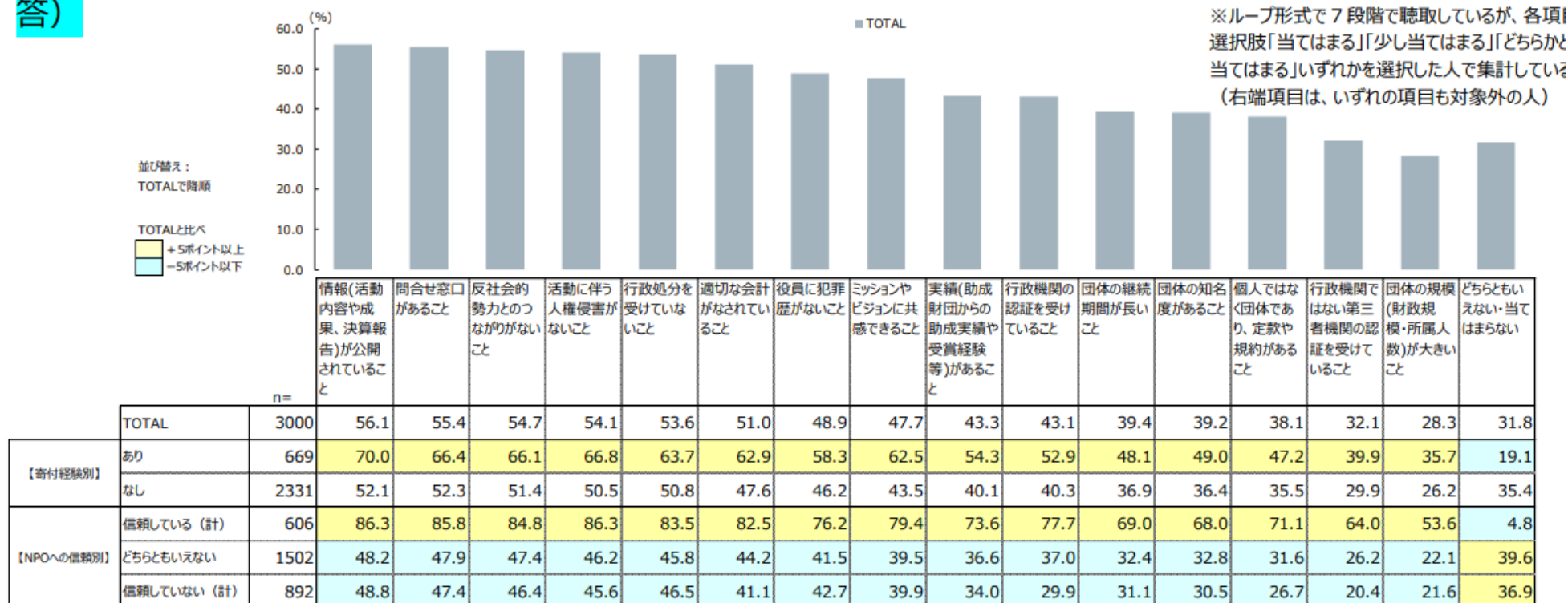
【お知らせ】市民に選ばれるための組織とは？全国意識調査の第2弾を公開。NPOの信頼性に関する3000名の意識調査 | 公益財団法人日本非営利組織評価センター（JCNE）

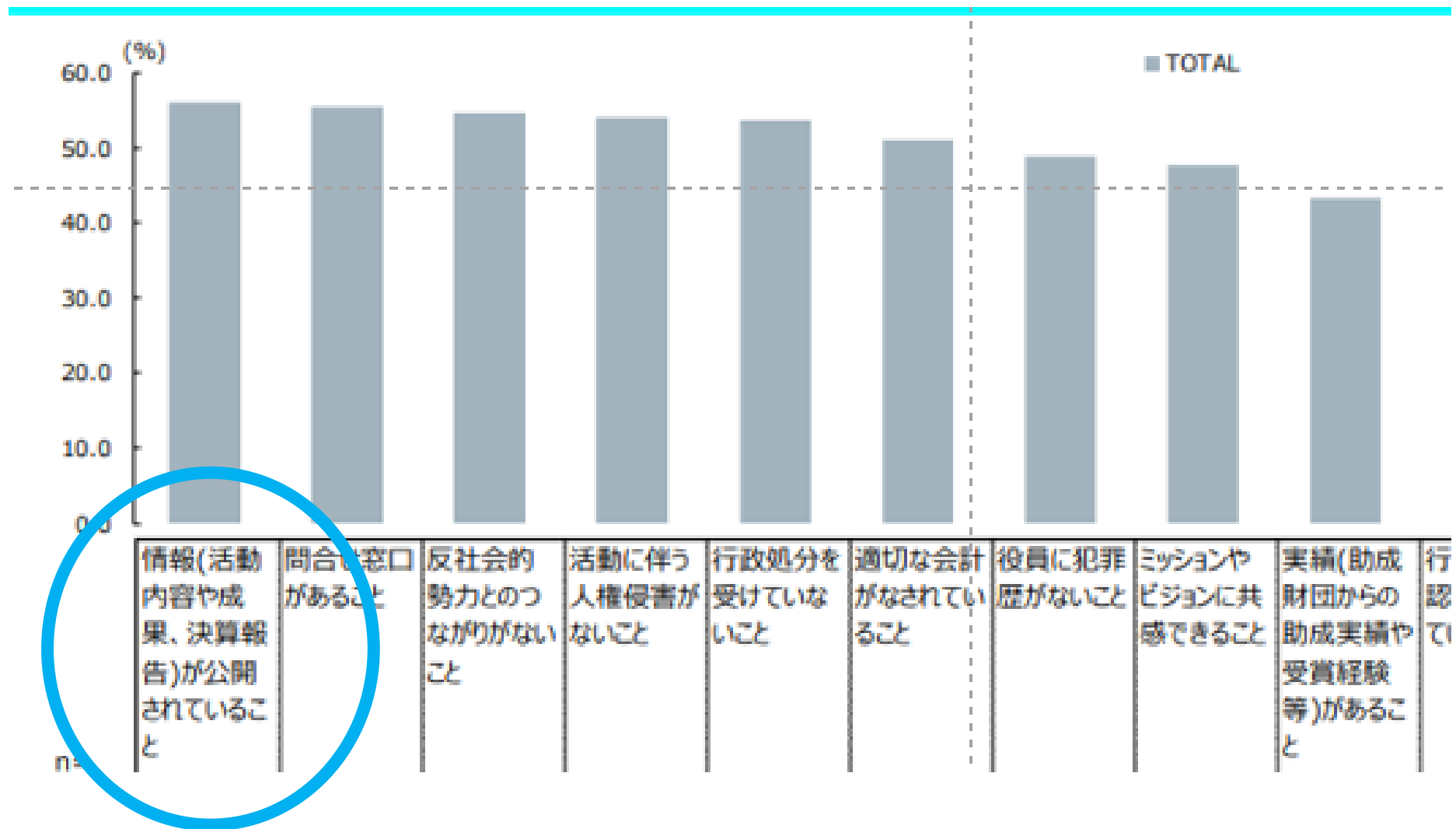
- 「持続可能性」「コンプラ遵守」「総合的な信頼度」1位は民間企業。
- 「信頼していない」最所得票の組織は政府。企業と約4倍の差。
- 「倫理観」や災害・紛争などの緊急課題において、最も評価が高いのはNPO
- 87.9%が「信頼できるNPOなし」。セクター全体の信頼度が高い一方、認知や財政的な透明性で課題。
- 「団体規模・実績」よりも「情報公開・情報アクセス」信頼できる要素
- 主な情報入手源はホームページとマスメディア。SNSと約2倍の差
- **重視するポイントは、知名度・団体規模よりも活動への共感・情報公開**
- ボランティア経験者は25%以上。今後は3人に1人が寄付意向
- 寄付先の分野ワースト3は「人権・平和」「教育・研究」「地域安全」
- 「認定NPO法人」は約7割が認知せず。説明できる人は5%未満
- 外部の客観的な評価・認証が重視傾向

「信頼できるNPO」の要素

- TOTALでは、「情報が公開されていること」56.1%、「問合せ窓口があること」55.4%、「反社会的勢力とのつながりがないこと」54.1%、「活動に伴う人権侵害がないこと」53.6%、「適切な会計がなされていること」51.0%で、5割を超えている。
- 寄付経験別にみると、「寄付経験あり」の人は、「情報が公開されていること」で70.0%となっている。
- NPOへの信頼別では、NPOを「信頼している」人は、どの要素も「当てはまる」が過半数を占めている。

Q8 あなたは「信頼できるNPO」に必要な要素として、以下の項目は当てはまると思いませんか。（複数回答）



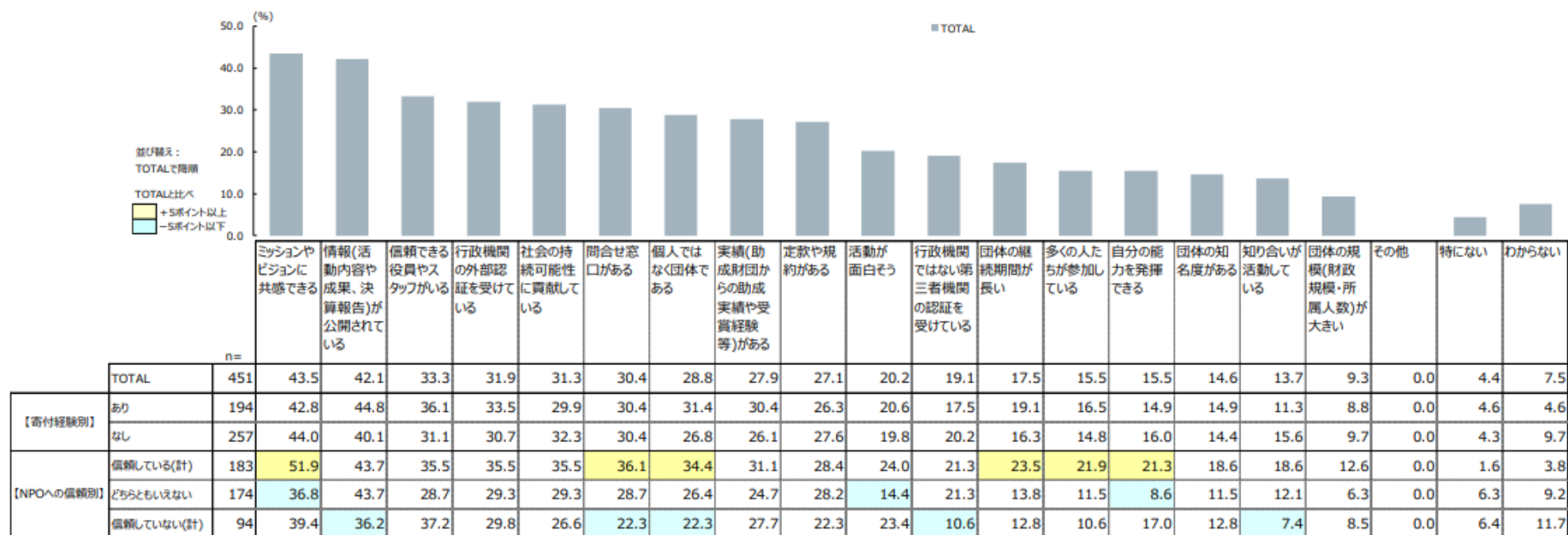


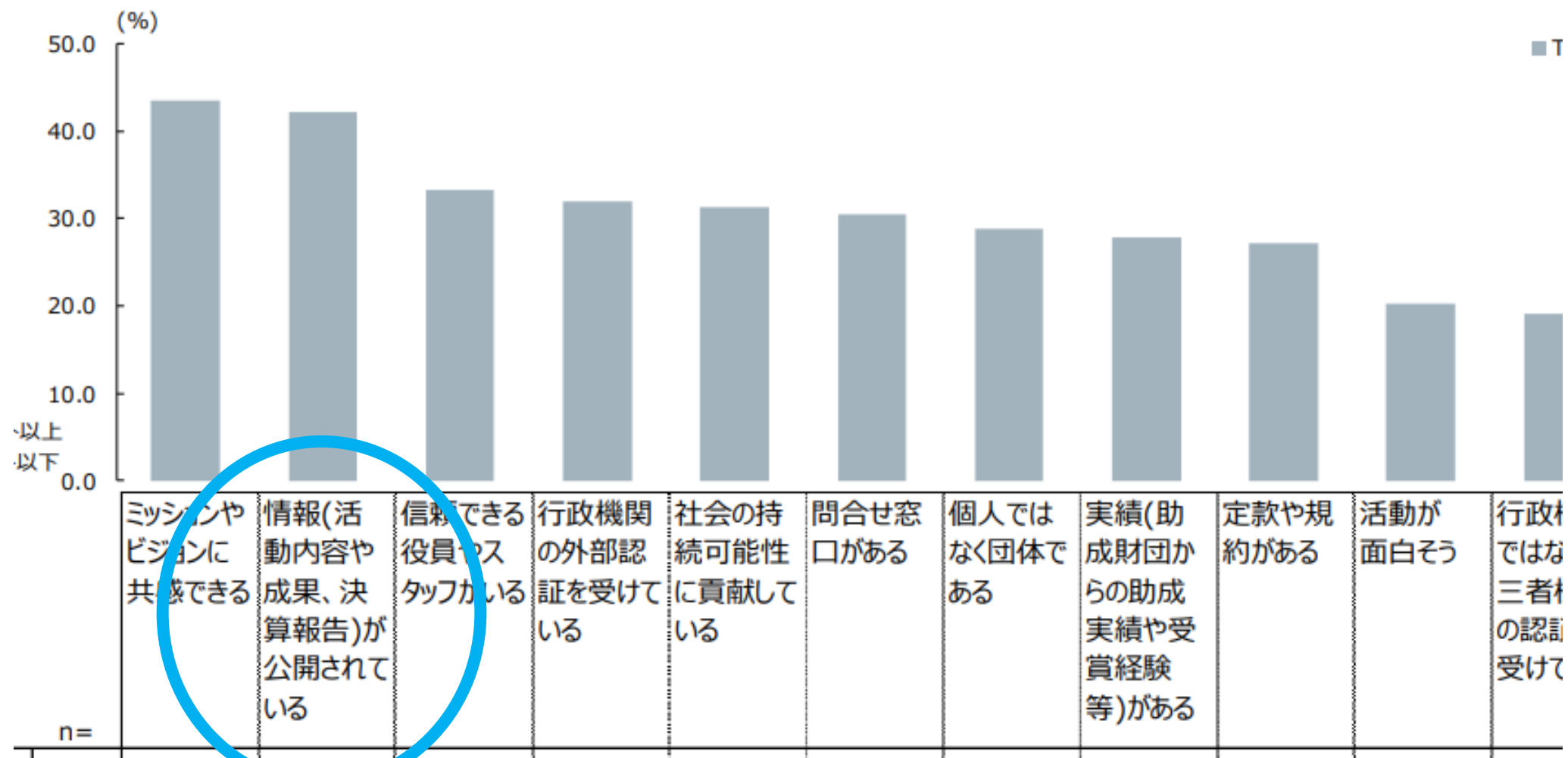
NPOに関わる際に重視する点

【ベース：NPOに関与している・していた人、または、今後NPOの活動に参加したい人】

- TOTALでは、「ミッションやビジョンに共感できる」43.5%、「情報が公開されている」42.1%で4割を超えている。
- 寄付経験別での違いは、あまり見られない。
- NPOへの信頼別では、NPOを「信頼している」人は、「ミッションやビジョンに共感できる」が51.9%と、「信頼していない」人の39.4%より、10ポイント以上高かった。

Q12 あなたはどのような点を重視して、**関わるNPO**を選びますか。（複数回答）【ベース：NPOに関与している・していた人、または、今後NPOの活動に参加したい人】



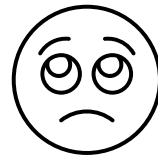


情報をしっかり公開し、信頼度の高い組織へ！



休眠預金活用事業の情報公開・・・

実行団体さんの規程類の公開、進んでいらっしゃいますでしょうか。



- 休眠預金活用制度の**基本コンセプト**は『**オープン性**』にあり！
- 全てを開示し、この制度に関心のある人や関係者全体で適切な運営がなされているかをウオッチすることで制度が持続的に発展していくことを目指している。
- 最大の守りが攻めにもなる。担い手の裾野が広がればルールを守るということ、その意味が十分に理解されないところも出[●]てくるかもしれない、そうしたときに、この全体で制度運営状況をウオッチする仕掛け（情報公開、通報制度の運用など）がしっかり機能してくる。
- JANPIA自身、資金分配団体、実行団体の皆様におかれても、事業のオープン性を求め、この制度に関心を持つ人も含めて、相互チェックしていけるようにすることが重要

規程類の公開

- 規程類の公開をお願いします。

(資一実) 資金提供契約第14条3

3. 乙は、第1項第2号及び第4号に定める**ガバナンス・コンプライアンス体制に関する規程を、乙のWebサイト上等で広く一般に公開する**ものとし、変更があった場合は甲に遅滞なく報告するものとする。

公開は、整った規程から順次進めてください。

特に、「実行団体の公募」申請時にご提出いただく「ガバナンス・コンプライアンス体制現況確認書」の**ステップ1【資金提供契約書締結時までに確認をしておきたい事項】**に関する規程類については、実行団体に採択されたら、できるだけ速やかに公開してください。



自団体のサイトでの公開が基本。
でも、サイトがない。公開が難しい。



定款・規程類が「情報公開サイト」でも 公開できます！



定款・規程類が「情報公開サイト」でも 公開可能です！

情報公開サイト「団体情報」の
一番下に、公開されます。

※登録いただいた順番でファイル名がそのま
ま表示されます。

	有給数	2名
	無給数	0名

組織評価

過去3年以内に組織評価を受けているか	受けている
認証機関/認証制度名/認証年度	経済産業省 第12回「キャリア教育アワード」コーディネーター部門優秀賞

定款

定款.pdf

諸規程

11.jyouhoukuo...	7.soshikikitei.pdf	3.kigyourinnrik...	8.syokumubun...
13.keirikitei.pdf	12.risukukannr...	2.yakuinhousy...	4.yakuinriekiso...
6.naibutuuhou...	14.kabunusiso...	5.konpuraians...	9.kyuyokitei.p...
10.bunnsyokan...			

やり方

助成システムの「団体情報」ページ

「定款」「規程類」の項目の横に申し込みフォームへのリンクがあります。

定款 **非公開** 公開を希望される方は[こちら](#)をご確認ください。

- ・申請時に提出された定款に変更が生じたときは、**改定後の定款**を提出してください。
- ・PDFファイル形式でアップロードしてください。
- ・PDFファイルは以下を順守して作成してください。
 - 読み取りパスワードを設定せず、閲覧できる状態でアップロードしてください。
 - ファイル名は**数字・アルファベット**を組み合わせたファイル名を推奨します。

ファイル名	備考	更新日
rule_00.pdf	[更新日:2023/01/06]	2024/05/30
rule_00.pdf	更新日確認用添付1/11それ以外のファイルは1/6に添付	2024/05/30

規程類 **非公開** 公開を希望される方は[こちら](#)をご確認ください。

- ・規程類とは、**規程、ガイドライン、指針及び役員に周知されたルール**など（定款を除く）を想定しています。
- ・資金提供契約時に既存の規程類がある場合は、それらをアップロードしてください。
- ・また、助成期間中に規程類の整備を予定されている場合は、規程類の作成や変更を実施するたびにアップロードをお願いします。
- ・PDFファイル形式でアップロードしてください。
- ・PDFファイルは以下を順守して作成してください。
 - 読み取りパスワードを設定せず、閲覧できる状態でアップロードしてください。
 - ファイル名は**数字・アルファベット**を組み合わせたファイル名を推奨します。

ファイル名	備考	更新日
諸規程.txt	[更新日:2023/01/06]	2024/05/30

「定款・規程類」公開（非公開）申込フォーム

このフォームでは、「休眠預金活用事業 情報公開サイト」での公開（非公開）希望を承ります。

【情報公開に関する相談】

- ・助成システムにおいて非公開とアイコンが付与されていない項目は、原則公開となります。
- ・情報公開について、ご質問やご相談がある場合は、下記メールアドレスもしくは電話番号にお問い合わせください。
mail: info@janpia.or.jp TEL: 03-5511-2026（企画広報部）

* 必須

「定款・規程類」の情報公開サイトでの公開（非公開）に関するご希望は、当フォームより承ります。

休眠預金活用事業の資金提供契約では、「定款・規程類」を自団体のウェブサイトで公開することが求められています。しかし、団体のウェブサイトがない、ウェブサイト立ち上げ準備中である等の理由で、「定款・規程類」を速やかに公開できない場合、情報公開サイトで「定款・規程類」を公開することが可能です。

助成システム内「団体情報」の「定款」「規程類」にアップロードされたファイルを
休眠預金活用事業 情報公開サイト <https://johokoukai.janpia.or.jp/> にて公開いたします。

※自団体のウェブサイトでの公開が可能となった場合は、情報公開サイトでの公開を止めますので、当フォームより再度ご連絡ください。

1 公開（非公開）設定のステップ

1. 助成システムの「団体情報」にファイルをアップロード（※アップロードされたファイル名で公開されます。）
2. 助成システムにて申請
3. 実行団体の場合は資金分配団体、資金分配団体の場合はJANPIA POの最終確定の通知（メール）を受け取る

フォームからお申し込み
ください。

電話番号の非公開にも対応

助成システムの「団体情報」の下の方に「■非公開の要望」という欄があります。

非公開の要望

住所及び電話番号の非公開の要望がある方はチェックボックスにチェックを入れ、理由をご選択ください。

住所及び電話番号の非公開の要望

非公開

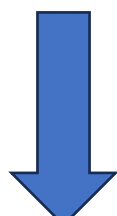
☐

添付書類

履歴事項全部証明書 **非公開**

・申請時に提出した登記事項証明書に変更が生じたときは、資金提供契約に基づき履歴事項全部証明書を提出してください。

ファイル名	備考	更新日	+
全部事項証明書.txt	[更新日:2023/01/06] 	2024/06/25	-



住所及び電話番号の非公開の要望
非公開



添付書類

[シェルター事業のため] 住所及び電話番号を非公開

[団体の代表番号が個人の携帯番号のため] 電話番号を非公開

[団体として電話番号の公開をしていないため] 電話番号を非公開

【資料】 情報公開（更新）のタイミング

「自動公開の対象」となる画面では、以下のタイミングで情報公開サイトにデータ連携され、公開されます。

助成システム画面名	初回の公開タイミング	更新情報の公開タイミング
団体情報	助成金申請(1回目)*1,2の最終承認完了時	変更申請の最終承認完了時*3,4
事業計画*5 資金計画*5,6 評価計画*5	助成金申請(1回目)*1の最終承認完了時	進捗/年度末報告、事業完了報告、中間評価、事後評価の最終承認完了時*3
進捗/年度末報告*7 事業完了報告 中間評価報告 事後評価報告 公募結果報告*7	初回申請の最終承認完了時	変更申請の最終承認完了時
事業完了時精算報告*6	以下の種別の申請を事業完了時精算とする 初回申請の最終承認完了時*8 20通,21通,22通,23通:「3年度目」 22コ,23コ:「1年度目」	事業完了時精算(※左記)の初回申請の最終承認完了時*6

*1 コンソ全部型/混合型の場合は、全体版の資金計画に紐づく助成金申請（1回目）

*2 コンソの場合は、幹事団体、非幹事団体、構成団体の情報を上記タイミングで連携する。

*3 初回連携未了の状態に変更申請された場合、データ渡ししない。

*4 初回連携完了事業が1事業でもあれば、変更申請完了時にデータ連携する。

*5 変更申請都度のデータ連携はせず、上記申請の連携時に合わせて最新情報を連携する。

*6 コンソ全部型/混合型の場合は全体版のみ、また、資金計画を2種類登録している場合は、助成金申請に紐づく資金計画及び事業完了時精算報告のみ上記の通り連携する。

*7 各回情報をそれぞれ公開する。

*8 「年度末精算」は公開しない。2年事業の公開は個別対応する。

皆さまへのお願い

■ 皆さまへのお願い

★「助成システム入力情報」の確認

皆さまが助成システムで入力した公開可能情報が最終承認を経て、新「情報公開サイト」で自動的に公開されます。

「個人情報」「公開できない情報」が含まれないようよろしくお願いします。

公開・非公開項目を助成システムの画面より確認し、必要に応じ修正をお願いいたします。

【追加のお願い】事業計画「活動対象地域」への都道府県の登録

新「情報公開サイト」では、「活動対象地域（都道府県）」を検索対象としています。

「活動対象地域」にエリアや市域のみが登録されている場合、新サイトでの検索性を高めるために、**都道府県の追加入力にご協力をお願いします。**

現在「活動対象地域」はフリーテキスト入力となっています。入力欄に、都道府県の入力をお願いいたします。

例) <修正前>「東海3県」 ➡ <修正後>「東海3県（愛知県・岐阜県・三重県）」
<修正前>「福知山市域」 ➡ <修正後>「京都府福知山市域」

青字のような形で
都道府県を追加してください。

所在地



活動地域



▶現在の登録、所在地と活動地域で大きな差が出ている

シンボルマークの活用もお願いします。



【ご参考】

シンボルマークデータ格納場所

**JANPIA**
一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

お問い合わせ

JANPIAとは 休眠預金等の活用 資金分配団体の公募 実行団体の公募 評価 事業情報 English > 

資金分配団体・活動支援団体の公募サイト



公募実施中!!



休眠預金等
活用とは



休眠預金活用事業
情報公開



休眠預金活用
事業サイト



コンプライアンス
相談・通報窓口



団体専用

【ご参考】 シンボルマークデータ格納場所

PWはかかっておらず、
実行団体の方も入れます。







● 休眠預金を活用した事業シンボルマーク関連情報 ●

このページでは、休眠預金を活用した事業を実施する際に使用するシンボルマークに関連するデータのダウンロード、シール・看板の申込を行っていただけます。

規程・手引き

休眠預金を活用した事業であることを示すシンボルマークは「シンボルマーク使用規定」の定めを遵守し、「シンボルマーク利用の手引き」に沿って使用してください。

- シンボルマーク使用規程 PDF(93KB) 
- シンボルマーク利用の手引き PDF(12.1MB) 
- シンボルマーク使用の説明会 動画リンク 
- シンボルマーク使用【Q&A】 PDF(254KB) 

データ

リンクバナー

シールの申込

屋外用シールの申込

看板の申込

シール・看板申込フォーム

★シールの追加

(初回は、助成システムに登録があった団体にJANPIAから送付。初回送付分がなくなった場合など、こちらで申込。)

★屋外用シール（防水） (お申込みいただいた団体に送付)

★看板 (お申込みいただいた団体に送付※一部有料)

シンボルマークアイテム申込み

①
シンボルマークアイテムお申込み

ご希望のアイテムを選択ください。(複数選択可)

- ☐ (1) シンボルマークシール (仕様: アート紙・ラミネート加工、強粘性)
- ☐ (2) 屋外用シンボルマークシール (仕様: 光沢塩ビ・ラミネート加工、強粘性) ※UV耐水性あり
- ☐ (3) 看板

→ 次へ



①アルミ複合看板 穴あり



②アルミ複合看板 穴なし



③額縁型木製看板



④レーザー加工木製看板 小



⑤レーザー加工木製看板 大

信頼の事業・信頼のマークへ



最後に お知らせ①

2024年10月8日13：00からシンポジウム開催予定です！
年度後半の公募についてもお知らせする予定です。

最後に お知らせ②

2024年11月14日
関西マッチング会開催！

昨年は21実行団体が参加し、
30件の連携が実現！



企業×休眠預金活用団体(NPO・社会的企業等)
SDGsへの貢献につなげる
関西マッチング会
2024
11/14 木 14:00 ▶ 17:00

参加無料
大阪開催

新しい社会を築く
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

JANPIAは、経団連が主導して設立された団体です。
休眠預金を活用して社会課題を解決する団体(NPO等)と企業との
連携を促進し、SDGsへの貢献につなげる活動を行っています。
その活動を推進するために、休眠預金活用団体と企業との
マッチング会を全国で展開しています。
昨年度は、九州に関わりのある休眠預金活用団体と企業との
マッチング会を福岡で開催し、30件の連携が実現しました。
今年度は、関西に関わりのある休眠預金活用団体と企業との

プログラム

14:00 - JANPIA・経団連 開会の挨拶

JANPIA 理事長 二宮 雅也
関西経済連合会 常務理事・事務局長 阿部 孝次

14:10 - 休眠預金活用事業の概要の紹介

JANPIA シニア・プロジェクト・コーディネーター 鈴木 均

14:30 - 休眠預金活用団体から支援ニーズの紹介

※参加団体数により紹介の時間は変動する場合がございます。

引き続き
よろしくお願いします！